

ご挨拶

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、甲南大学におきまして、日本簿記学会第34回関西支部会を開催させて頂くこととなり、誠に光栄に存じます。第34回関西支部会では、統一論題のテーマを、「会計ビッグデータがもたらす簿記・会計の未来」と致しました。

日本簿記学会の33年間の歴史において、このテーマを取り上げるのは、今回が初めてになります。神戸大学大学院経営学研究科教授の清水泰洋先生に座長をお願いいたしましたところ、ご快諾を賜り、準備委員長宛にご送付頂きました「統一論題趣意書」において、次のように述べられています。

「近年のAIの深化は、会計にも変化を及ぼそうとしている。精度の高い機械学習を行うためには大量のデータが必要であり、刻々と積み上げられていく取引記録は、データの蓄積の点においてもAIとの親和性も高く、応用が期待されている領域の一つだからである。さらに、取引の多くは定型化されたものであるため、個別企業のくびきを超えて取引記録が収集されてビッグデータが構築されると、その効用はさらに大きなものとなるだろう。

しかしその変化は技術的側面に限らず、会計のあり方を大きく変革する可能性を秘めている。AIは会計人から職を奪うのか。もしそれが正しいのであれば、会計のどのような職能が機械に代替されるのか。現在の会計の現場においてAIは、いかに活用されているのか。

これらは簿記・会計に携わるすべての人間が理解しておくべき事項となりつつある。

そこで本統一論題においては、ビッグデータ、AIに関する専門家に登壇いただき、会計人が理解すべき基礎知識を踏まえ、簿記・会計の未来について論じることとしたい。」

座長の清水泰洋先生（神戸大学）のもと、報告者として、中溝晃介先生（松山大学）、山口峰男先生（PwCあらた有限責任監査法人、PwCあらた基礎研究所・所長、公認会計士）、岡本浩一郎

社長（弥生株式会社、代表取締役社長）をお迎え致しました。

第34回関西支部会のチャレンジングな取り組みを通して、わが国における「簿記」の位置づけとその意義について、歴史、理論、教育、及び実務の側面から活発な討論が展開され、本学会の発展にささやかな貢献ができることを期待しております。

ご多用中とは存じますが、会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2018年4月吉日

日本簿記学会第34回関西支部会
準備委員長
池田公司（甲南大学）

プログラム

5月19日（土）

甲南大学 岡本キャンパス

11:00～12:00 学会賞審査委員会（3号館7階、第3会議室）
12:00～13:00 理事会（3号館7階、第3会議室）

12:30～17:00 参加者受付（5号館1階、511教室前）

◆統一論題（報告） 13:30～15:55
（5号館1階、511教室）

論 題『会計ビッグデータがもたらす簿記・会計の未来』
座 長：清水泰洋 氏（神戸大学）

13:30～13:35 準備委員長挨拶

13:35～13:55 座長による解題

14:00～14:35（35分）
中溝晃介 氏（松山大学）
「ビッグデータが簿記・会計にもたらす影響」

14:40～15:15（35分）
山口峰男 氏（PwCあらた有限責任監査法人、PwCあらた基礎研究所・所長、公認会計士）
「『AI×データ』時代を生きる会計人」

15:20～15:55（35分）
岡本浩一郎 氏（弥生株式会社、代表取締役社長）
「ビッグデータとAIがもたらす簿記・会計の可能性」

15:55～16:15（20分）
休 憩

◆統一論題（討論） 16:15～17:45
（5号館1階、511教室）

16:15～17:45（90分）
座 長：清水 泰洋 氏
報告者：中溝 晃介 氏
山口 峰男 氏
岡本浩一郎 氏

◆懇親会 18:00～20:00
iCommons、1階、レストラン NORTH

参加申込と参加費・懇親会費

- (1) 参加費（資料代）2,000 円、懇親会費 5,000 円です。
ご参加の方は、同封の葉書にて、4月28日までにご返送下さい。葉書に記載の通り、①統一論題報告・討論、及び懇親会にご参加、または②統一論題報告・討論のみのご参加の何れかに☑を御記入下さい。
- (2) 参加費（資料代）・懇親会費は、誠にお手数ではございますが、当日、受付にて現金でお支払い下さいますようお願い申し上げます。「領収書」は、受付にてお渡しさせていただきます。
なお、当日の受付でおつりが出ないようにご協力をお願い申し上げます。

会場へのアクセス

最寄り駅へのアクセス

最寄り駅は、阪急「岡本」駅、JR 西日本・神戸線「摂津本山」駅です。主要駅からの所要時間は次の通りです。

- ◆阪急神戸線「岡本」駅
阪急梅田駅より約 20 分、神戸三宮駅より約 7 分
- ◆JR 西日本・神戸線「摂津本山」駅
大阪駅より約 22 分、三ノ宮駅より約 11 分

会場へのアクセス

甲南大学岡本キャンパスへは、上記の最寄り駅から、徒歩で約 15 分です。添付のグーグルマップをご参照ください。

会場の 5 号館、理事会等が開催される 3 号館につきましては、正門脇の案内表示をご参照ください。迷われた場合は、下記の iPhone にご連絡下さい。

日本簿記学会 第 34 回関西支部会 準備委員会
準備委員長 池田公司

〒658-8501
神戸市東灘区岡本 8 丁目 9 番 1 号
甲南大学経営学部

池田公司 研究室内

e-mail: ikeda@konan-u.ac.jp
iPhone: 090-3278-6334

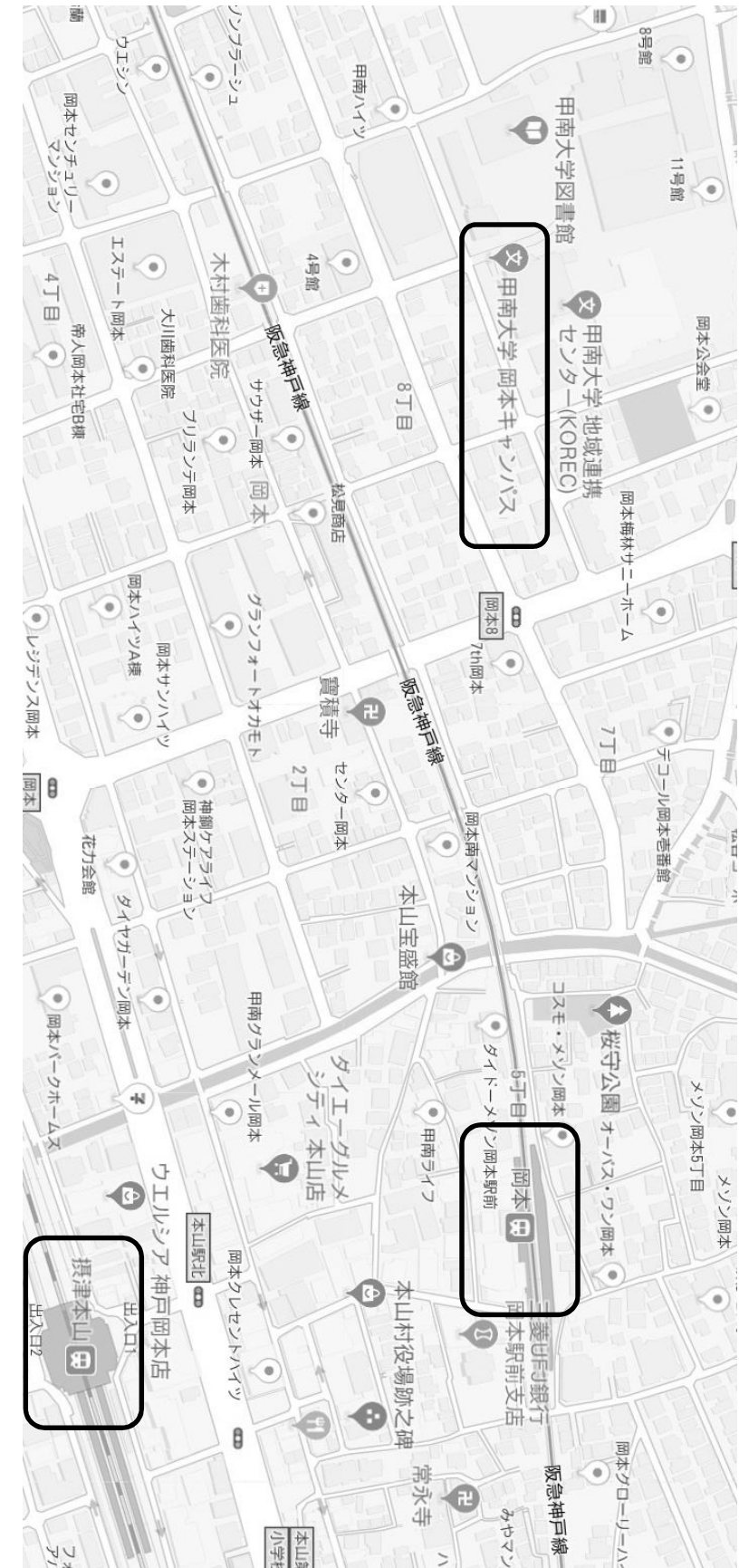
日本簿記学会 第 34 回関西支部会

2018 年 5 月 19 日（土）

統一論題

会計ビッグデータがもたらす 簿記・会計の未来

於 甲南大学 岡本キャンパス



(出所) <https://www.google.co.jp/maps/search/>